

麗水市長からメッセージ

麗水市人民政府

賀 信

各位三島市民、同学们：

首届日本三島市中文演讲大赛今天隆重开幕。在此，我谨代表丽水市人民政府及268万丽水人民，对大赛的举办表示热烈祝贺，并向全体三島市民和同学们致以良好的祝愿！

丽水市与三島市于1997年正式缔结为友好城市，是两市对外友好的第一对国际友城。经过二十一年来，两市一直在各方面积极推动友好交流，特别是在文化、教育等领域开展了形式多样的交流和合作，取得了丰硕成果。

语言是人类最重要的交流工具，三島市举办中文演讲大赛，既是两市2017结好20周年系列活动的延续，也能够帮助三島市民和同学们更好地学习中文，加深对中国文化的认知，增进相互了解和友谊。

衷心祝愿大赛取得圆满成功！在此，也诚挚邀请各位三島市民和同学们来丽水走一走、看一看，体验文化，扩大交流，增进友谊。

丽水市人民政府 吴晓东市长



吴晓东市长

平成30年12月9日(日)、三島市民生涯学習センターに於いて第1回中国語スピーチコンテストが行われました。このコンテストは、三島市と麗水市との友好都市提携20周年を記念して発案されたもので、呉曉東麗水市長から「中国文化の理解が進むとともに、三島市民の中国語学習や、両市民間の相互理解と友好を深めることができる良い機会である」とのお祝いのメッセージが寄せられました。

参加者は、暗誦部門の9人とスピーチ部門11人に分かれ、日ごろの成果を競いあい、中高生を対象とした暗誦部門では鈴木美織さん(三島北中)、大学生以上を対象としたスピーチ部門では三ツ井慈子さんがそれぞれ1位に輝きました。また、最優秀の麗水市長賞は二ノ宮彩実さん(暁秀高校)が獲得、記念に麗水から届けられた青磁の花瓶が贈られました。

・暗誦部門タイトル…李白の故事より

「磨(Mó)杵(chǔ)成(chéng)針(zhēn)」

訳)鉄の棒が研磨されて針になる→うまずたゆまず努力を続ければ何事もいつかは成就する。

・スピーチ部門タイトル…「私と中国語」



三島市・麗水市 友好都市提携20周年記念 第1回 中国語スピーチコンテスト

入賞者の
皆さんと
記念写真



左から平出会長と、
審査員の王先生、
張先生、李先生



中国語スピーチコンテスト結果 ※敬称略

暗誦部門	氏名	学校	スピーチ部門	氏名	学校
1位	鈴木 美織	三島北中	1位	三ツ井慈子	
2位	小川 桜	長陵高校	2位	杉田 博道	
3位	小林 世奈	三島南高校	3位	大石 理加	日本大学
特別賞	二ノ宮彩実	暁秀高校	特別賞	川口 幸男	
麗水市長賞	二ノ宮彩実	暁秀高校			

審査員 王春華、張万英、李璧如

ミネタ・レガシー・プロジェクト一行、 三島を訪問

元米国運輸長官ノーマン・ミネタ氏のルーツを取材



▲三島市長表敬訪問の様子



◀カメラA、B、録音係が
つねに撮影していました



親族の皆様と▶

2018年11月4日～5日、元米国運輸長官ノーマン・ミネタ夫妻とミネタ・レガシー・プロジェクトの一行が三島市を訪問しました。

ミネタ・レガシー・プロジェクトは、日本人の両親のもと二世として生まれ日系人収容所で屈辱に耐える少年時代を過ごしながらも、「アメリカの大都市で市長になった初の日系人」「アメリカ本土から選出された連邦議員で初の日系人」「米国閣僚を務めた初の日系人」として活躍し、全てのアメリカ人のために正義を追求してきたミネタ氏の功績を、若い世代向けの教育プログラムとして残そうという活動です。

同プロジェクトは、すでにミネタ氏の生い立ちをたどったドキュメンタリー映画「アメリカンストーリー：ノーマン・ミネタとそのレガシー」を制作。今回は続編向けに、母親の出身地である三島市で先祖の記録をたどり、日本在住の親戚と交流する様子を撮影しました。

5日の三島市長表敬訪問では市役所玄関で大勢の迎えをうけ、ミネタ氏だけでなく撮影クルーも感激した様子。市長がミネタ氏に「これまでの政治家としての人生の中で、最も思い出深い出来事は何ですか」と問うと、「それは子供たちの中で一番好きな子を選べと言われることと同じほど難しい」と前置きをしながらサンノゼ市長時代をあげ、「施策の成果がわかりやすかったから」と答えました。また、三島側のスタッフがプロデューサーのダイアン・フカミ氏、デブラ・ナカトミ氏に、三島市の姉妹都市交流でパサディナ市のブライアン・タケダ氏に縁があることを告げると、「彼は私たちの友達よ」と共通の知人の話題に話が弾みました。

「アメリカンストーリー：ノーマン・ミネタとそのレガシー」は、今年PBS（アメリカ公共放送サービス）で放送される予定。その後、NHKでも放送が検討されているとのことです。



11月8日・9日は、東京で全米の日系人を束ねる団体「米日カウンシル」年次総会にも出席。誕生日を祝う場面も見られました。

ベストドレッサー賞は誰の手に?

新春交流パーティー 2019

2月3日(日)三島商工会議所TMOホールにて「MIRA新春交流パーティー2019」が行われ、12カ国出身の70人を超える参加者が各国料理を楽しみながら親睦を深めました。食後は、イス取りゲームやマーティン・キヌさんをDJに迎えたダンスタイムで盛り上がり、会場の空気も絶好調。メインイベントのベストドレッサーコンテストには民族衣装をまとった参加者が勢ぞろいして、文字通り国際色豊かなひと時を過ごしました。



ノリノリで
いこう!!



マーティン・キヌさんは、
東京スカイパラダイスな
ど有名アーティストのMC
もやっちゃうすごい人!!



キャンディーを
ベストドレッサーだと
思う人の首にかけて
あげてね

民俗衣装のファッションショー



ベストドレッサー賞



アートをもっと身近に感じてほしい

三島・パサディナ姉妹都市交流美術展プレ展

2月13日(水)~23日(土)GALLERY エクリュの森にて、「Art-Interchange 2019 三島・パサディナ姉妹都市交流美術展プレ展」が開催されました。これは、三島市と米国パサディナ市の60年を超える市民交流をもとに2020年秋に開催される両市のアーティストの交流を行う展覧会に先駆けて行われたものです。

会場には、パサディナ市在住の大平實氏・大平恵千子氏、三島から岡部稔氏・川合朋郎氏・山本雄大氏・渡辺有葵氏の作品が展示されました。協力者としてかかわるGALLERY エクリュの森 田村燿子さんは、「芸術の垣根を低くしたい。国際交流に関心のある方に、アートを身近に感じてもらえればうれしい。2020年の本展を楽しみにしててください。」と話してくれました。



麗水市水利局視察団受入事業

2018年12月4日～6日



麗水市人民政府副秘書長の林宇清団長率いる水利局視察団6名が来島し、危機管理、河川管理、治水対策、観光トイレの建設基準など、2日間に渡り視察を行いました。団員は、主に麗水市を流れる甌江流域の関係者で構成され、行く先々で熱心な質疑応答がなされました。



1日目は、三島市危機管理課で危機管理体制について市の取り組みを聞き、道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」では沼津河川国道事務所の職員から災害対策などの説明を受けました。その後、国土交通省四日町排水機場を訪れ、水害防止のための排水施設やポンプを守るための除塵機（ゴミ回収設備）を見学。排水ポンプ3台が設置され、いつでも運転できるよう点検整備も万全なことや、排水ポンプ車の所有台数の多さに驚いていました。また、ゴミ回収設備の有用性なども実感したようです。続いて狩野川放水路に移動。資料館で台風や豪雨災害などの話を聞いた後、現地を視察しながら放水路の状況や護岸工事などの詳しい説明を受けました。



2日目は、源兵衛川のせせらぎルートを散策し、市街地の中心を流れる清流に目を見張りました。また、中郷温水池の公園型水利施設、随所での公衆トイレ設備の見学など、今回の実務レベルでの来島は大変有意義な視察だったようです。

林 宇清	麗水市人民政府副秘書長
張 威	麗水市市河道管理所所長
周 建平	麗水市人民政府外事・
	僑務弁公室外事係長
湯 建飛	麗水市雲和県水利局局長
曾 春一	浙江省龍泉市水利局局長
朱 高陽	麗水市縉雲県水利局局長



材質は何か？



側溝の水はけが気になります



公衆トイレの換気扇に注目



平成30年度 11月 麗水市 教師交流

大村先生(佐野小)と小林先生(東小)の麗水訪問



▲笑顔の生徒と記念撮影



▲蓮都小学校で授業



▲テンボの良い英語授業の参観



大村眞一先生 小林 佐先生



▲花園中学で三島紹介の授業



▲大横断幕を用意しての熱烈歓迎を受ける

陳先生と雷先生(麗水学院高級中学)の三島訪問



雷永軍先生 陳森偉先生



▲中国ではドラえもん、福原愛は大人気



▲書写のクラスに大喜び



▲大村先生のクラスを見学



▲今日の給食は中華で歓迎



▲小林先生の生徒たちと交流

▼子供たちの配膳に感激



▲雷先生出身の民族文化を紹介

三島南高生が、麗水学院高級中学校を訪問

12月22日から26日まで、三島南高校の生徒15人と引率の教員3人が、三島市と友好都市提携をしている中国・浙江省麗水市の麗水学院高級中学校（日本の高校に相当）を訪問しました。これは、三島南高創立100周年記念事業の一環として行われたもので、生徒らは体験授業や視察、プレゼンテーションを通じて交流を深めました。ホームステイ先では、言葉の壁はあったものの、英語や翻訳アプリを駆使してコミュニケーションをとるなどして、貴重な異文化体験となったようです。「視野が広がった」「皆とても親切で、中国人の印象が変わった」「また行きたい」などと感想を述べていました。



James Molloy - MIRA Newsletter #19

JIMのみしまものがたり⑬

Rediscovering Mishima

夏季オリンピックの開催地として世界中から日本が注目を浴びることになる2020年。私が第二の故郷としてこの地にやってきて25年目を迎える年でもあります。振り返ってみると、この四半世紀は本当にあっという間でした。楽しい時間は足早に過ぎていくように感じるものですね。



そしてこの『JIMのみしまものがたり』も5年目に突入しますが、自分の旅について思いを巡らせることができる機会を与えていただき、あらためて感謝します。

記事を書くときは、三島の街を散歩しながら文章を形にしていきます。その際たいい同じ道や小径を歩くのですが、嬉しいことにいつも何か新しい発見が待っています。



向山古墳群

ごく最近、大場川沿いをサイクリングしました。美しく晴れた冬の一日のことです。今までに何度となく訪れた場所なのに、凛とした空気ときれいに整備された川岸がとても新鮮で、まるで初めて来たかのように感じたのです。それから、向山古墳群まで初めて足を延ばしてみました。三島に住んでいたであろう大先輩が、4世紀から眠っている場所です。

約25年住んでいても、まだまだ見ていないもの、行ったことのない場所がたくさんあるんですね。私の三島散策はこれからも続きます。

フランスの小説家マルセル・ブルーストもこう言いました。

『真の発見の旅とは、新しい景色を探索することではない。新しい目で見ることなのだ』と。



向山古墳群から市内を遠望

身近な外国人とのコミュニケーション

～「やさしい日本語」で話してみよう～

「やさしい日本語」とは、普段使っている言葉を外国人にもわかるように配慮した簡単な日本語のことです。

あなたも「やさしい日本語」で、身近な外国人と話してみませんか。

NO.
8

やさしい日本語の可能性

2019年2月に行われた『Beyond2020シンポジウム』で、小平市の「やさしい日本語×音声多言語翻訳」によるおもてなしが「バリアフリー対応や外国人対応の観点から様々な工夫がみられるもの」と、特に優良なプログラムの一つとして紹介されました。観光で訪れる外国人の増加を考えると、三島でも同様の取り組みが期待されます。

また、4月に施行される改正入管法による外国人労働者受け入れ枠の拡大、外国籍の子どもの教育など、地域に住む外国人といかに共生していくか、受け入れる日本人側の姿勢も問われます。企業や行政の取り組みに加えて、市民一人ひとりの心構えも必要になってきます。外国人とのコミュニケーションが必要になった時には「やさしい日本語」を思い出して、はっきりした声で、文の最後まで、短く区切って伝えてみてくださいね。

在ニュージーランド大使が来島、市長を表敬訪問



小林弘裕在ニュージーランド日本国特命全権大使が、1月28日、豊岡市長を表敬訪問し、懇談しました。小林大使は、2018年10月に在ニュージーランド大使に着任し、日本とニュージーランドの交流を今まで以上に促進しようと、日本に帰国の折には、ニュージーランドと姉妹都市提携をしている市町を可能な限り訪問して、相互理解や民間の交流の促進に貢献したいと希望されており、今回はニュージーランドの姉妹都市協会の推奨もあって、三島市に来訪されました。豊岡市長が、三島市がニュープリマス市と姉妹都市提携に至った経緯や、その後の交流、特に青少年の相互訪問や教師の相互派遣などを通して、きわめて親密な関係を築いていることなどを説明。大使からは、ニュージーランドの人々が、日本の文化（茶道、華道、空手、柔剣道など）をこよなく愛していること、同じ極東の火山の多い島国という共通項もあり、とても親日的であるとお話がありました。その後は、ラグビーのワールドカップ、2020のオリンピック、パラリンピックなどの話題で盛り上がり、市長が、大勢のニュージーランドの方々に三島を玄関口として富士・伊豆・箱根に来訪していただきたいと希望を述べると、大使も、ニュージーランドで大いにPRしようと思われました。

第12回 フラワーアレンジメント 講座開催

2月11日（月）建国記念の日、MIRA主催のフラワーアレンジメント講座が生涯学習センターにて開かれました。今回はルーマニア（かわいいお子さんふたりも参加）、中国、シンガポール、日本から20名が参加しました。バレンタインデーをイメージしたアレンジメントをスイートピー、チューリップ、ガーベラ、レースフラワー、玉シダで作品を造りあげました。花でいっぱいの会場はひと足早く、春が訪れていました。



三島日本語サークル

❖ 日本語スピーチ発表会 ❖

2018年12月9日（日）三島本町タワー4階にて、三島日本語サークルの皆さんによる「日本語スピーチ発表会」が行われました。9か国（パキスタン・アメリカ・タイ・カナダ・ベトナム・インドネシア・韓国・インド・中国）17組の方々が出場しました。皆さん、日本での生活や文化の違い、自国の紹介、将来の夢などを日本語で発表してくれました。ベトナム人の小学生姉弟（写真手前二人）は、大好きなドラえもんを観て日本語を覚えたそうです。ドラえもんの歌を披露してくれ、かわいい歌声に会場はおおいに盛り上がりました。スピーチを通して生徒さん達の思い、感じている事を知ることができ、勉強になりました。



出場者には参加賞と、国際交流協会から記念品が贈られました。

❖ 初めての習字に挑戦！ ❖

三島日本語サークルで日本語を学んでいる生徒さんたちが、2月3日（日）節分の日、市民活動センターにて書道の体験をしました。初めに節分の意味や、書道の簡単な作法、筆の持ち方などを教わってから、早速、習字に挑戦しました。墨汁を筆になじませる、筆を適度におろす、とめる、はらう、はねるなどの筆遣い、力の入れ具合などむずかしかったけれど、先生たちの指導で、いい作品が出来上がりました。生徒さんたちは、口々に、楽しかったと話していました。日本文化体験の良い機会となりました。



は、口々に、楽しかったと話していました。日本文化体験の良い機会となりました。



中国語習得を
考えている皆様へ

三島市中国語研修生募集

三島市の友好都市の麗水市では、麗水学院（大学）に語学留学する際の学費と住居（寮）費の一部または全部が免除される制度があります。自然豊かですぐれた文化資源を有する麗水市で、語学留学してみませんか。

項 目	内 容
派遣期間	1年間（毎年2回、4月～、9月～）
派遣先	麗水学院（大学）（浙江省麗水市）
研修科目	中国語
派遣人員	若干名
募集期間	毎年2回 4月（9月派遣） 9月（4月派遣）
選考面接	毎年2回 5月末（9月派遣） 10月末（4月派遣）
応募資格	・派遣時、満18歳以上25歳未満の者で、三島市民または市民の子 ・最終学歴が高校卒業以上であること 等、詳細は問い合わせてください
応募方法	申請書類等を三島市役所国際交流室まで提出
費 用	・研修期間中の学費、住居（寮）費は一部麗水市負担 ・現地までの交通費（航空運賃）、生活費等は自己負担

お問い合わせ先
三島市役所国際交流室
983-2645

国際交流フェアのお知らせ

第26回

今年も賑やかに、
楽しく開催します
どなたでも参加できます

入場無料

日時 5月19日(日) 11:00～14:30
場所 三島商工会議所TMOホール
内容 世界の踊り、世界の料理など

2019年度 総会開催のお知らせ

総会后、懇親会がありますので、そちらも
ぜひ、ご参加ください。

日時 5月8日(水) 18:30～
場所 みしまプラザホテル

VOIS 英語勉強会 in 三島 2019年度 会員募集

基本的な通訳演習、静岡英語観光ガイドなど、総合的な英語力向上を目指した上級者向けの勉強会です。通訳ボランティアを目指している方、観光英語ガイドにご関心がある方、ぜひ一緒に勉強しましょう！

場所：Cafe&スペース ほとり
三島市日の出町4-2（三嶋大社近く）

日時：4月10日 スタート

原則 水曜18:00～19:40（全16回）

レベル目安：英検2級～ またはTOEIC750～

参加費：32,000円（VOIS会費1年分含む）

教材費：3,000円

募集人員：15名程度（最少催行人数：10名）

詳細はホームページ：<http://vois-english.com>

お問合わせ・お申込みは、メール：voishp@yahoo.co.jp

または090-1282-2746（VOIS花木さん）

麦畑（編集後記）

★With new eyes, everything is new.

★東京五輪、おもてなし術スキルアップ計画始動！

★どう対処？変わる年号に続く10連休と近づく五輪

（J）★春を迎えるごとに物忘れに拍車か。だいじょうぶかなあ（明）

（桜）★アナタもワタシもカレラもみんな、生まれは同じ地球です（S）

（魚）★オリンピックの前に、ラグビーW杯あります!!両方楽しみ♪（青）